

これからの地域コミュニティ

2025年4月21日

全国1200以上の町内会・自治会の皆さんと意見交換

酒本 宏 (さけもと ひろし)

- 株式会社KITABA 代表取締役
- 技術士(都市及び地方計画部門・総合監理部門)
- 北海道大学工学部非常勤講師(コミュニティデザイン)
- 北海学園大学非常勤講師
- 札幌市 まちづくりセンターアドバイザー
- 中小企業基盤機構 アドバイザー(商店街・中心市街地)
- 札幌市内の町内会の総務部長

2024年

札幌市町内会アドバイザー、横浜市都筑区アドバイザー

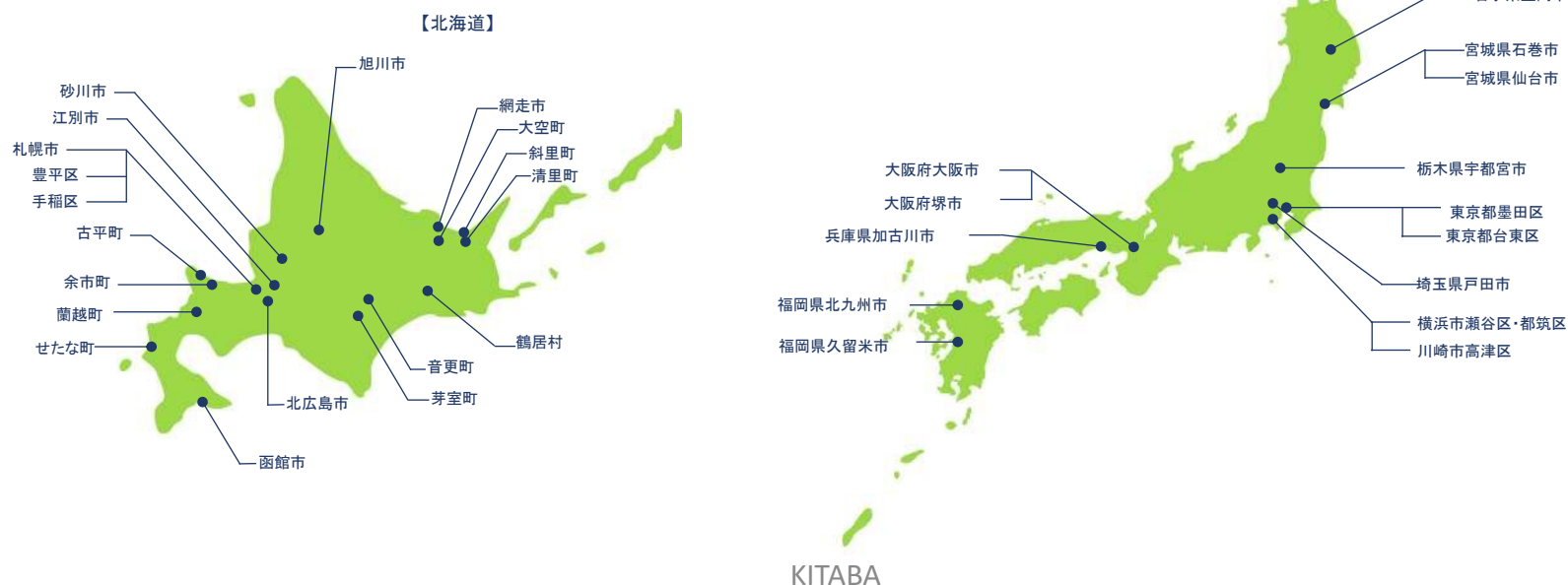
講演・ワークショップ

北九州市、久留米市、加古川市、仙台市、盛岡市、札幌市手稲区、札幌市豊平区
北海道旭川市、網走市、江別市、大空町、清里町、芽室町、せたな町、鶴居村 など

職員研修

札幌市まちづくりセンター所長研修、大阪市地域担当職員研修、函館市若手職員研修

町内会・自治会関連の業務実績



今日の話題提供

これからの地域コミュニティ

(1) 地域コミュニティで暮らす

北九州市
地域コミュニティが暮らしの中心

44%

総人口: 939,029
(令和2年 国勢調査)

15歳未満
12.2%



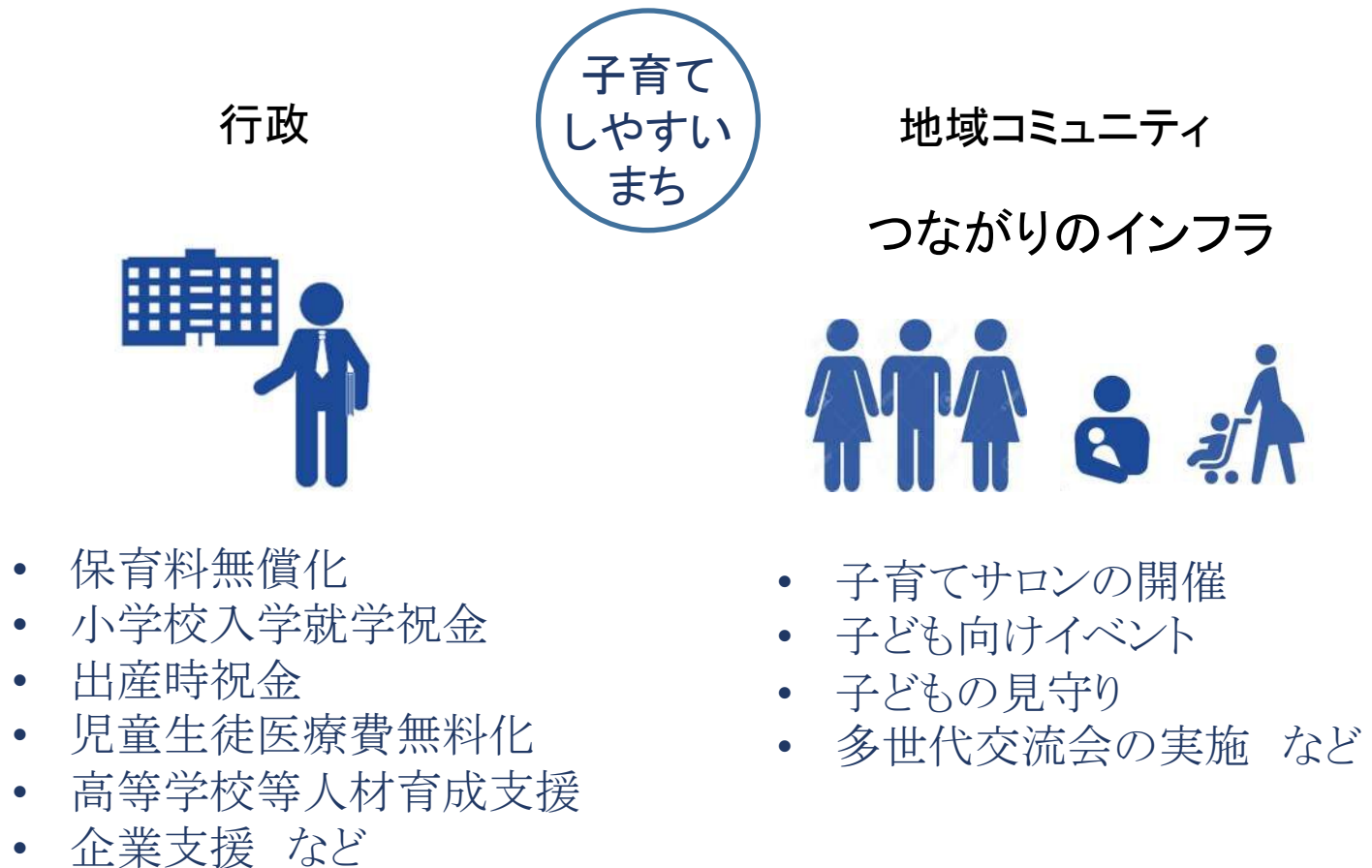
109,590人

65歳以上
31.8%



286,117人

(2) まちづくりと地域コミュニティ



(3) 地域コミュニティの課題と自治会・町内会



(4) 地域コミュニティへのニーズ

育児中の住民



- 子育て中は孤独になりがち
- コミュニティのなかで子育てのアドバイスがあると良い
- 情報はInstagram、LINEで欲しい

子育て世代



- 子ども向けイベントがあるとよい
- 多世代交流があるとよい
- 地域食堂などがあると助かる
- 子ども向けのクリスマス会などは手伝える
- 情報はInstagram、LINEとかで欲しい

若い世代



- 孤独を感じている
- 適度な人のつながりは必要
- コミュニティカフェなどが欲しい
- お祭りは楽しみにしている
- 情報はInstagram、LINEとかで欲しい

中学生 高校生



- 友だちとおしゃべりできる場所が欲しい
- 家の近くで気分を変えて勉強できる場所があると良い
- 情報はInstagram、TikTokで欲しい

高齢者



- 健康イベント、カラオケ会を開催して欲しい
- 祭りは欠かせないし、日帰り旅行もやって欲しい
- 情報は回覧板もあった方が安心

外国人



- 自治会について教えて欲しい
- ゴミ出しのルールなど地域コミュニティのルールを教えてください
- 地域コミュニティの方々ともっと交流したい
- わかるように情報提供してほしい

(5) 自治会・町内会の課題



加入率が低下



高齢化で担い手がいない
役員も高齢化



新しい活動が難しい
意思決定をしにくい

(6) 地域コミュニティでは

○地域コミュニティでバスを運行(地域交通)

- 人材不足でバス路線の維持が難しくなり郊外部の地域コミュニティでは地域の足の確保が課題になっている
- 札幌市や函館市などでは自治会・町内会がバス会社と連携して地域の足の確保に動き出している。

札幌市厚別区

- バスの減便を受けて町内会が中心となり観光バス事業者の協力によりバスを運行
- 料金は60円アップ、便数も減少



札幌市厚別区 <https://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/joho/news/2024/20250401.html>

○自治会館・町内会館の利活用促進(資源活用)

- 札幌市では自治会館が赤字となっているため、利活用を促進。
- コワーキングスペースとして開放することで中学生・高校生の居場所づくりにつながっている。
- 横浜市都筑区では、自治会でカフェを実験的に実施。約100人が来訪。

**宮の森会館活用に向けた実証実験
コワーキングスペース
MIYANOMORI
2024.2.16 (FRI) ~ 3.31 (SUN)
TRIAL OPEN**

※本取組が好評であれば、4/1以降も継続した実施を検討しています。
正式に決まりましたら、改めてお知らせさせていただきます。

宮の森会館の中に、コワーキングスペースを試験的にオープンします。冷暖房・Wi-Fi完備の落ち着いた空間です。
静かな環境でお仕事をしたい方、集中して勉強したい学生さんなどぜひご利用ください。

対象
宮の森地区7町内会にお住まいの
中学生以上の方もしくはそのお連れさま

利用可能時間 9:00~21:00
※地域の行事などによって利用できない場合があります。
※時間枠によっては電子ロックを解除して入室いただく場合があります。詳細は予約時に案内いたします。

予約・利用方法
LINE公式アカウントで利用希望時間を事務局に送ってください。
※管理者の対応可能時間
平日、第2・4土曜日の9:00~18:00

利用料金
大人：1回の利用…500円
中学生～大学生：1回の利用…100円

●初回利用の方は利用登録をお願いします。
①LINE公式アカウントを友達登録！
右記の二次元バーコードをLINEアプリで読み取り、LINE公式アカウントを友達登録してください。
②身分証の提出
お名前と住所がわかり、顔写真のある証明書(免許証、学生証など)の写真をLINE公式アカウントに送信してください。

事務局から確認のメッセージが届けば登録完了！
利用案内をよくお読みになり、ご利用ください。

コワーキングスペースMIYANOMORI
住所：中央区宮の森2条5丁目2-2 1宮の森会館1階
(地下鉄東西線西28丁目駅徒歩6分 宮の森ジャンボ公園側)

電話：045-851-1111
運営主体：宮の森会館運営委員会
(中央町内会、第一町内会、北一町内会、北二町内会、北三町内会、東一町内会、東三町内会)

宮の森会館の場所はこちら！
(google mapが開きます)

予約する

利用可能時間：9:00~21:00
(2/16~3/31期間全日程)
対象：宮の森地区7町内会にお住まいの中学生以上の方

①LINE公式アカウントから利用したい時間帯をお知らせください。
②管理人が利用状況を確認し、**ご利用日の前日**に電子ロックを開けるための解錠パスワードをお送りします。
③予約に関しては平日、第2・4土曜日の9:00~18:00で対応します。
※1. ご利用希望日の1週間前までにLINE公式アカウントからご予約ください。
※2. 日曜日に利用する場合は、金曜日の18時までに予約を入れてください。
※3. なお、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

■LINE公式アカウントでの予約イメージ

入館する

管理人がいる時間帯の入館
①予約時間までに会館にお越しください。
②会館入口横の管理人にお声がけいただき、受付をしてください。その際、入館のカギ(ICタグ)をお渡します。退館時に必要になることがあります。

管理人がいない時間帯の入館
①LINE公式アカウントから送られてきた10桁の解錠パスワードで電子ロックを開けます。
②電子ロックの中に会館を開けるカギ(ICタグ)が入っています。
③カギ(ICタグ)をセンサーにタッチして、カギは持ったままお入りください。

退出する

片付け
①机やイスをもとの位置に戻し、ごみは持ち帰ってください。
②受付時にお渡した「退出チェックリスト」をチェックし、コワーキングスペース内の提出ファイルの中に入れてください。

料金の支払い
コワーキングスペース内に設置している料金箱に料金をお入れください。
利用料金
大人：1回の利用…500円
中学生～大学生：1回の利用…100円
(子どもの保護者1名まで無料)

退出
①書類やパソコン、お財布などの忘れ物がないか確認してから退出してください。
②退館時は、管理人にお声がけいただきカギを返却、受付を行ってから退館してください。
③管理人がいない時間帯の場合、エアコン(暖房)の停止や、消灯、戸締りを行ってから退出してください。カギ(ICタグ)は電子ロックの中に戻してください。
④退出が完了したらLINEでお知らせください。

緊急連絡先
管理人がいない時間帯でトラブルがあった場合はLINE公式アカウントでご連絡ください。

利用する
①入室後、名簿に氏名をご記入ください。
②コワーキングスペース内に設置しているイス、机は自由に利用可能です。
③会館のWi-Fiを利用する場合は、室内に掲示されているネットワーク名とパスワードをご利用ください。
④暖房、エアコンをお使いください。
⑤コワーキングスペースとトイレ以外には立ち入らないでください。センサーで警備会社に通報が行きます。
⑥室内での食事はご遠慮ください。自動販売機は建物を出た左手にありますのでご利用ください。**カギは必ず持って出てください。**

○町内会館を居酒屋

- 役員の担い手不足や町内会行事に対する参加者の固定化が課題だった。
- 町内会館での居酒屋がスタート。
- 大学生なども手伝いに来てくれ、町内会に関わるきっかけになった。
- 年に6回、奇数月の第3土曜日に開催している。
- 賃貸住宅やマンションの居住者も数多く参加しており、そこから町内会活動をサポートしてくれるメンバーも増えている。
- 町内会の役員と女性部が中心となって運営している。



○町内会館の利活用促進

- 札幌市豊平区東白樺会館は、老朽化した会館をカフェスペースを加えて改修
- NPOと連携してカフェスペースで地域食堂を実施



○コミュニティカフェ

盛岡市の松園地域の住民有志による団体である「MATSUZONO Reborn プロジェクト研究会が、コミュニティカフェ(カフェおへれんせ)を開設。担当するスタッフの一部も地域住民によるボランティアで運営。



もりおか通信 <https://morioka2shin.com/archives/20175724.html>



<https://cafe.matsuzono-reborn.net/topics/>

○コミュニティの場を高齢者や女性の活躍の場にする

- コミュニティの場を地域の人が日替わりシェフや日替わりマスターなどで運営することで、高齢者の活躍の場にする。



ワニシェフの大食堂

ワニシェフの大食堂は、地域住民の交流の場として、日替わりシェフや日替わりマスターなどで運営されています。

日	火	水	木	金	土	日
11月1日	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日	11月7日
11月8日	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日	11月14日
11月15日	11月16日	11月17日	11月18日	11月19日	11月20日	11月21日
11月22日	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日	11月27日	11月28日
11月29日	11月30日	11月31日				

11月上旬の予定

岩手県花巻市 コミュニティカフェ「こっぽら土澤」

○地域の資源活用(空き施設の活用)

- 札幌市の複数の町内会が閉鎖となった幼稚園の払い下げを受け、リノベーションを行い交流施設として運営している。
- 多様な活動の場として広く利用されており、収益を生んでいる。



ふくい会館(北海道 札幌市)

○生活支援サービス(買い物)

- 北海道芽室町上美生地区では、唯一の店舗だったAコープが閉店。
- 地域住民が「NPO法人上美生」を組織し、店舗運営を行っている
- 店内にはフリースペースもあり、交流イベントなども実施されている。

みんなのお店KAMIBI(芽室町 上美生地区)



https://www.instagram.com/minna_kamibi/



https://www.facebook.com/photo/?fbid=1028436732636967&set=a.420831030064210&locale=ja_JP

○エリアマネジメント

- まちなかコワーキングスペース(NASCITA)の整備
- 商店街の有志で出資したまちづくり会社が、空き店舗を借上、コワーキングスペースに活用
- 会議室では、町内会の会議が開催されている
- まちづくり会社がイベントも企画運営している



○エリアマネジメント

- 北海道北見市の再開発事業で生まれる広場は、マンション住民やテナント企業から運営費（自治会費みたいなもの）を徴収してみんなの広場として活用。
- 株式会社を組織し、維持管理、キッチンカーやイベントのコーディネート。



○海外～コミュニティ・キッチン

- デンマークの首都コペンハーゲンでは、2018年頃から、人々が集まって食事をするのが大きなトレンドになっている。
- ボランティアで運営されているデンマークのコミュニティ・キッチン「One Bowl」。
- 毎週日曜日の17～21時にオープン。
- 食事を寄付制で提供している。
- 運営はすべてボランティアで行っている。
- 寄付で集まったお金はOne Bowlの運営や、食料不安を抱える人たちのために使われる。
- 毎週日曜日に寄付制で食事を提供しており、経済的・社会的状況にかかわらずさまざまな人が集まり、一緒に食事をするようになってきている。



出典:<https://elemminist.com/article/2634>

○海外～空き家や空地の共有と運営

- コミュニティランドトラスト (CLT～イギリス・アメリカなど)
- 空き家や土地を住宅や土地を地域組織が所有・管理
- 地域内に公園・農園・イベントスペースなどを整備し、住民と共に管理



コミュニティ・ランド・トラスト(イングランド リバプール)

KITABA

- ○海外～空地の共有と運営
- 空き地を地域コミュニティで共有し、コミュニティの庭としての活用。
- 誰でも自由に参加できる新しいコミュニティの場を創出。
- 教育や研究のための重要なネットワークにもなっている



アーバンガーデン(ドイツ ベルリン)

(7) 地域コミュニティに求められるもの

暮らしを支える機能

安心安全・環境美化・
見守りなど、暮らしを
支える機能

多様な主体のネットワーク

興味や関心ごとに
よって参加する住民、
団体のネットワーク

ひとをつなぐ場と機能

ひとをつなぐコミュニ
ティの場の運営と交
流の機会の創出

マネジメント

課題やニーズに対応
して事業(収益性も含
む)展開できるマネジ
メント

コーディネート

多様な主体によるネッ
トワークを機能させる
コーディネート

(8) 地域コミュニティマネジメント

- テーマ別の多様な主体を中立的な立場でコーディネート



○北九州市の自治会・町内会

地区・校区自治会

205団体

自治会・町内会

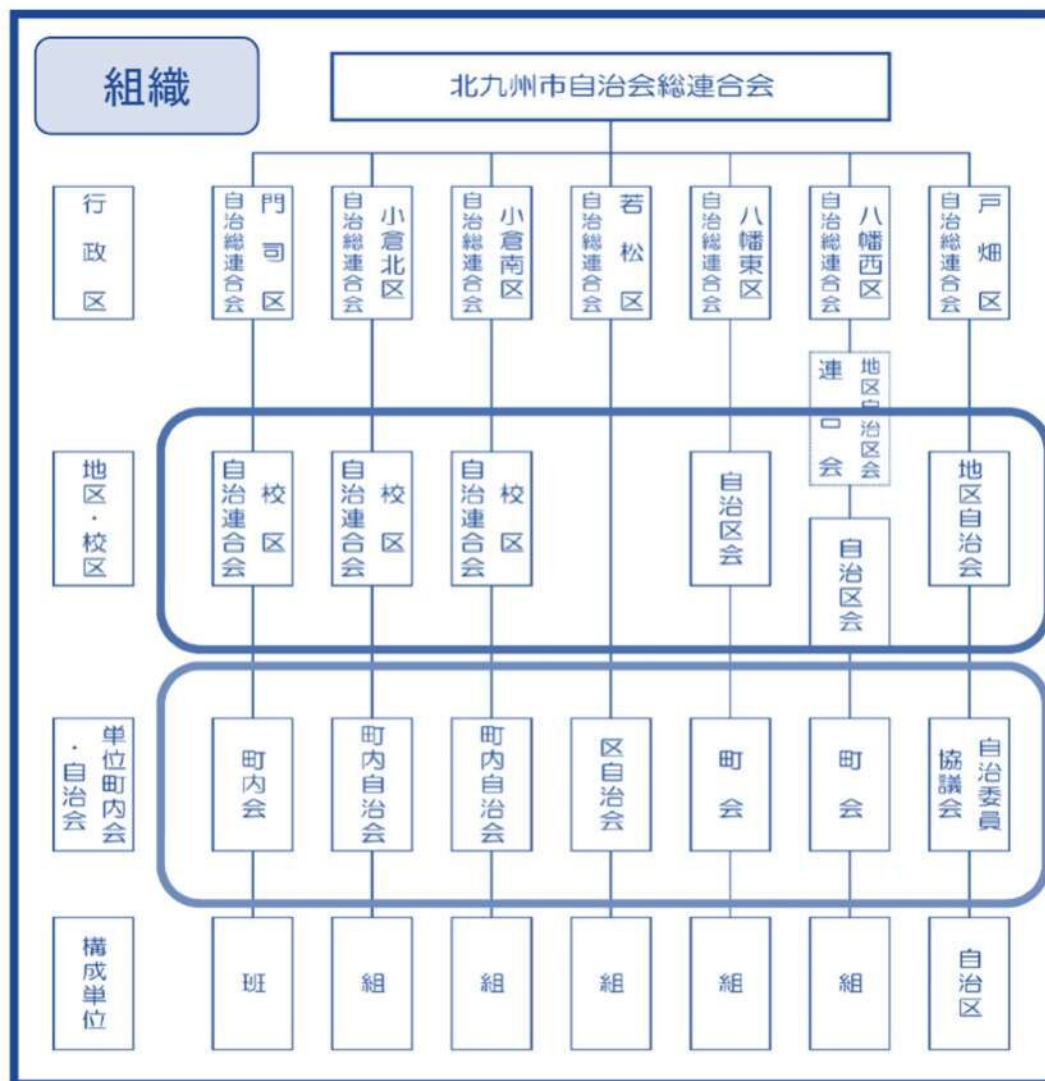
2784団体

令和5年度

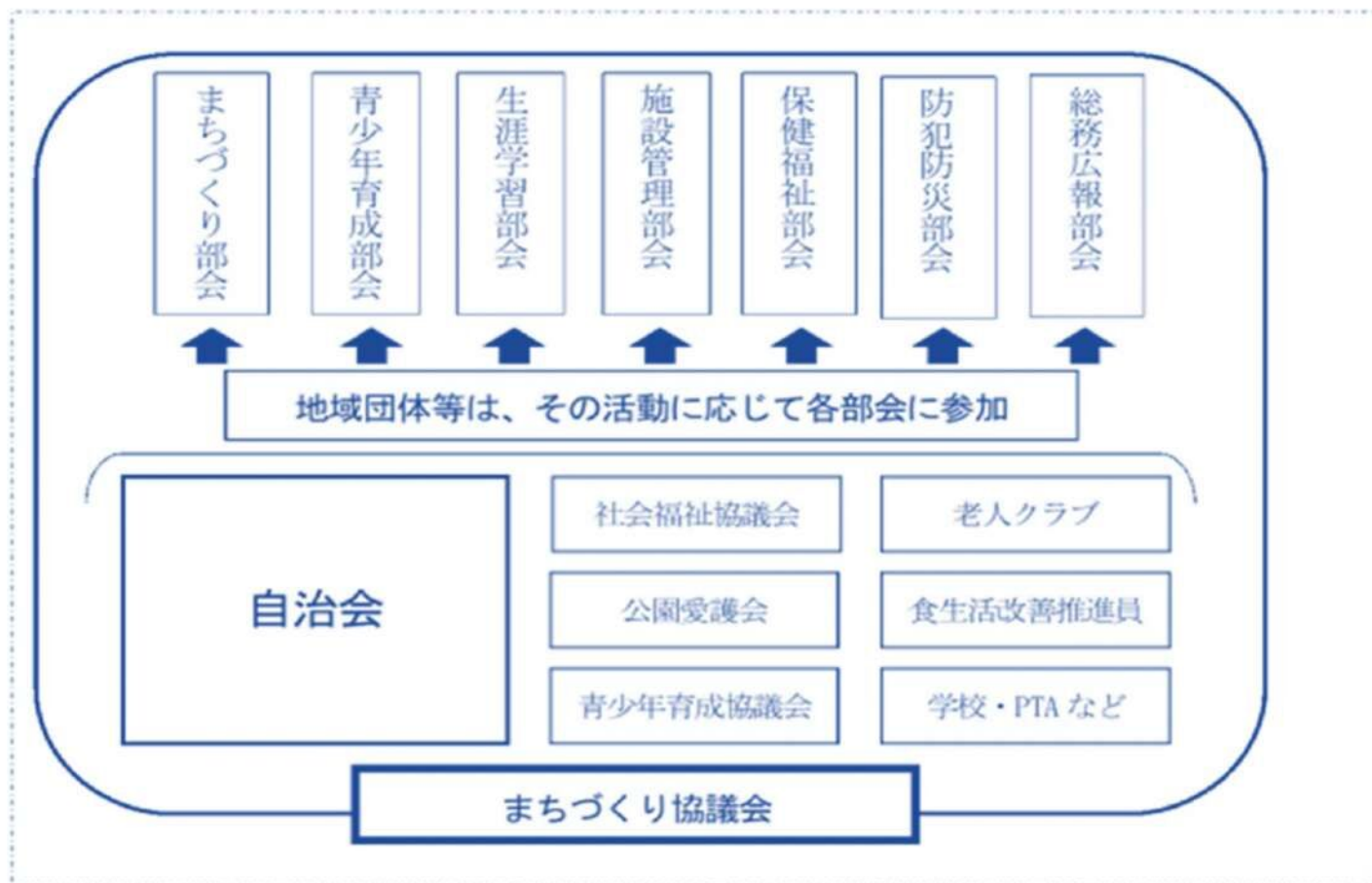
総世帯数:437,062

加入世帯数:262,140

加入率:60.0%



○まちづくり協議会



* 活動拠点は市民センター

(9) 地域コミュニティマネジメント組織のタイプ



地区・校区自治会発展型(協同組合)

- 地区・校区自治会が組織改変してマネジメント機能とコーディネート機能を強化
- マネージャー・コーディネーターを配置



まちづくり協議会発展型(一般社団法人化)

- まちづくり協議会のゆるやかなネットワーク組織形態を活かしつつ、マネジメント機能とコーディネート機能を強化
- マネージャー・コーディネーターを配置



株式会社・一般社団法人・NPO

- 地域コミュニティ内外の有志がビジネス的視点や収益性を考慮しつつ組織化
- 収益性を確保しながらマネジメント
- ゆるやかなネットワークを構築する